

令和 5 年度釜石市漁業集落排水事業会計決算の概要

1 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税抜き）

区分	令和 5 年度（円）	令和 4 年度（円）	増減（円）
収入決算額	51,752,779	51,435,755	317,024
支出決算額	51,417,297	50,551,603	865,694
収支差引額	335,482	884,152	▲548,670

※令和 5 年度収支差引額は 335,482 円（前年度比 62.1% 減）の当期純利益を生じ、当年度未処分利益剰余金は 354,385 円となった。

2 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

区分	令和 5 年度（円）	令和 4 年度（円）	増減（円）
収入決算額	10,184,700	9,931,600	253,100
支出決算額	17,947,322	17,600,023	347,299
収支差引不足額	7,762,622	7,668,423	▲94,199

※令和 5 年度収支差引不足額 7,762,622 円は、過年度分損益勘定留保資金 7,762,622 円で補てんした。

3 業務量及び経営指標

業務量	単位	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
処理区域内人口	人	859	887	▲28
水洗便所設置済人口	人	480	451	29
水洗化率	%	55.9	50.8	5.1
有収水量	m ³	40,804	42,214	▲1,410
経営指標	単位	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
経常収支比率	%	100.7	101.9	▲1.2
経費回収率	%	41.6	46.5	▲4.9
汚水処理原価	円/m ³	436.2	391.0	45.2
管渠老朽化率	%	0.0	0.0	0.0
管渠改善率	%	0.0	0.0	0.0

※経常収支比率は、下水道使用料や一般会計からの繰入金等の収益で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、100%を下回っている場合は単年度収支が赤字であることを示している。

※経費回収率は、下水道使用料で回収すべき汚水処理費を使用料でどの程度賄えているかを表す指標であり、汚水処理原価は有収水量 1m³あたりの汚水処理に要した費用である。汚水処理原価が高くなれば、経費回収率が低くなり、経営の効率性を低下させる要因となる。

※管渠老朽化率は、数値が高いほど施設の老朽化が進んでいることを示し、管路更新率は管渠の更新ペースや状況を把握する指標である。改築等の財源の確保や経営に与える影響等を踏まえた分析を行い、経営改善の実施や投資計画等の見直しなどに取り組む必要がある。